

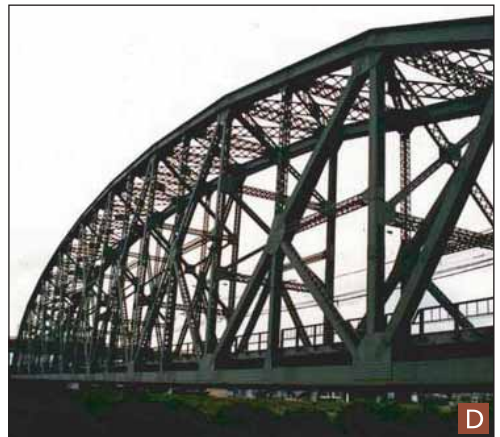
ちょっと寄り道

近場の土木遺産めぐり

～京滋編～



- A** 琵琶湖疏水の土木遺産
- B** 鉄道の土木遺産
- C** 河川の土木遺産
- D** 橋梁の土木遺産
- E** もう少し足をのばせば



土木学会選奨土木遺産関西支部推薦委員会

A

琵琶湖疏水の土木遺産

琵琶湖疏水 インクライン

map1-A1



- 見どころ：設計は田辺朔郎。日本で唯一のインクライン。ドライ式は当時の標準、水位差は当時世界の第2位、船のトン数は最小の部類、電気動力は最先端。
- 形式：ドライ方式のインクライン
- 竣工：明治24年（平成9年部分解体復元）
- 京都市左京区一山科区

蹴上発電所

map1-A2



- 見どころ：日本初の事業用水力発電で、疏水を利用した発電所。ケーブルはルネサンス調の大胆なアーチ模様。
- 形式：石建造物、切妻屋根
- 竣工：明治24年（明治45年廃止）
- 京都市左京区栗田口

南禅寺水路閣

map1-A3

※表紙写真A

- 見どころ：設計は田辺朔郎。ネオルネサンス（アーチ上部の水路壁面に重量感を減らすためのアーチ形の飾り、スパンドレル部に三角飾り）。
- 形式：煉瓦アーチ
- 竣工：明治21年
- 京都市左京区南禅寺福地町

琵琶湖疏水記念館

明治の大事業である琵琶湖疏水の意義を市民に広くPRするための記念館。建設当時の図面や絵図、工事にかかわる様々な資料を展示。

- 開館時間：9:00～17:00
- 休館日：毎週月曜日
（月曜が祝日の場合は翌日）
- 最寄駅：京都地下鉄「蹴上」
徒歩5分
- 入館料：無料
- 問合せ：TEL075-752-2530

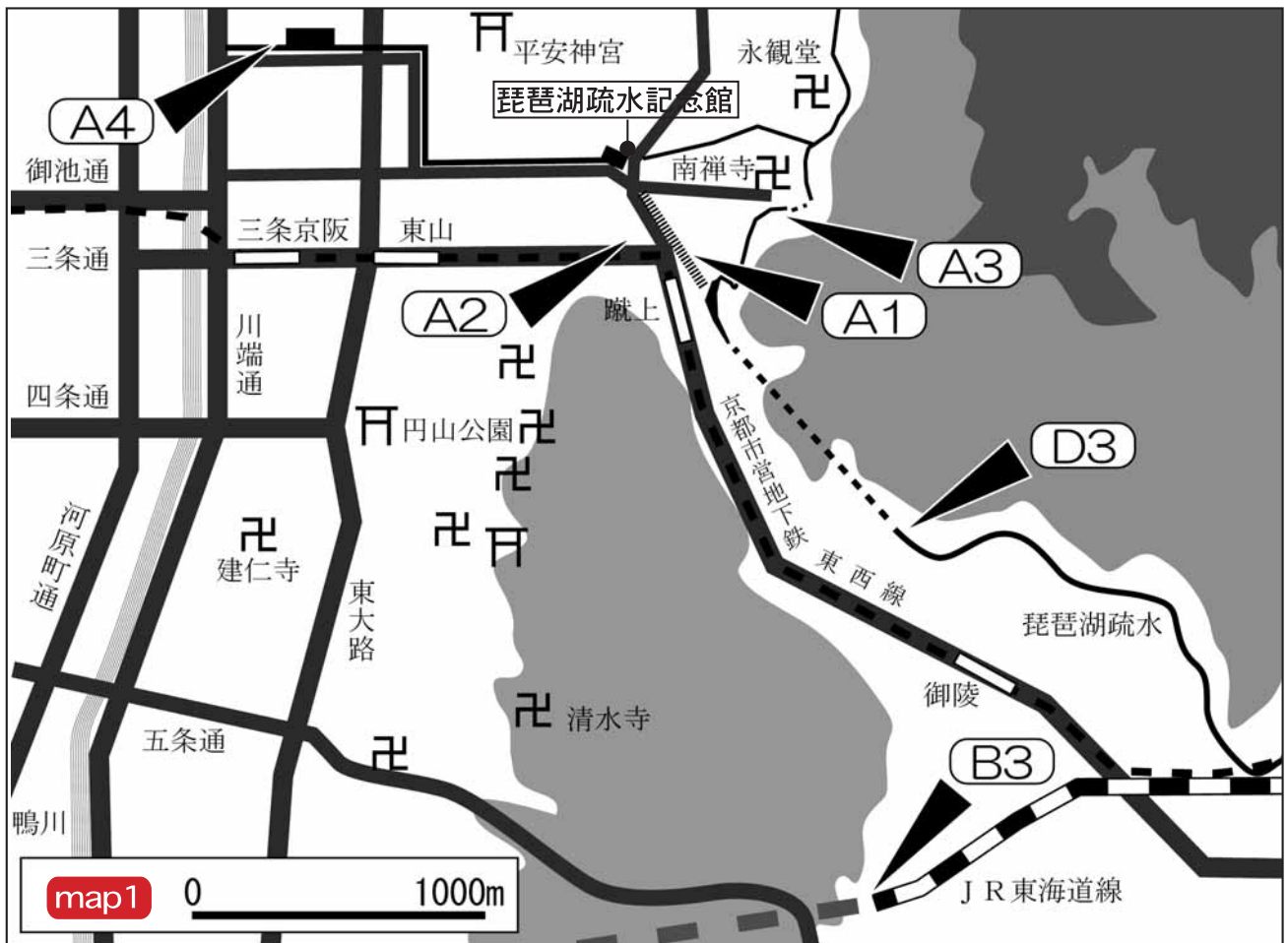
えびすがわ

夷川発電所

map1-A4



- 見どころ：小規模だが装飾的（ネオルネサンス風、モールディング、楔石付きアーチ窓）／疏水を利用した発電所
- 形式：煉瓦建造物（陸屋根）
- 竣工：大正3年
- 京都市左京聖護院蓮華蔵町

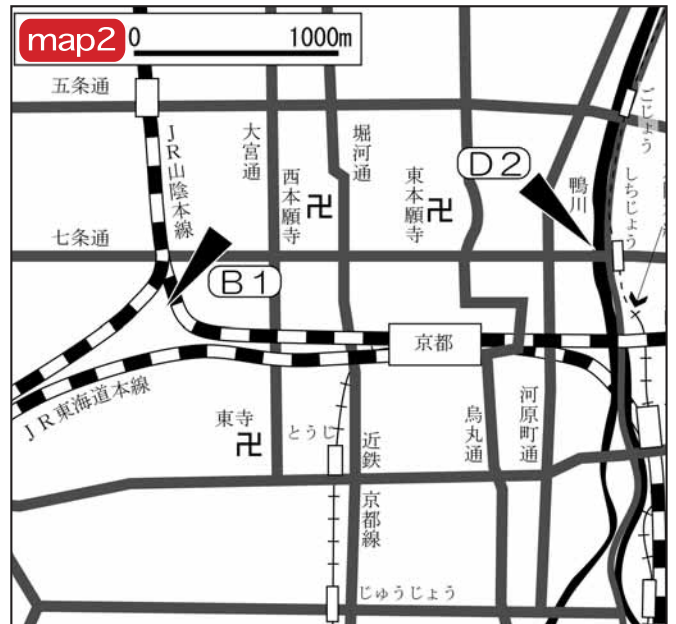


梅小路蒸気機関車館／(旧)梅小路機関庫

map2-B1



- 見どころ：設計は渡辺節。最初期の鉄筋コンクリート造で、大規模な扇形機関庫。
- 形式：鉄筋コンクリート造（扇形）
- 竣工：大正3年（昭和47年蒸気機関車館として開館）
- 京都市下京区観喜寺町



梅小路蒸気機関車館

開館時間◎9:30～17:00(入館は16:30)
 休館日 ◎毎週月曜日
 最寄駅 ◎JR京都駅から市バス「梅小路公園」、または嵯峨線丹波口駅から徒歩15分
 入館料 ◎大人 400円
 問合せ ◎TEL 075-314-2996

旧長浜駅舎鉄道資料館／(旧)長浜駅舎

map4-B2



- 見どころ：現存する最古（現役ではない）の駅舎、木筋コンクリート造で時代を語る特殊な構造。
- 形式：木筋コンクリート建造物（切妻屋根）
- 竣工：明治15年（明治35年廃止・昭和58年資料館として開館）
- 滋賀県長浜市北船町

東山トンネル

map1-B3



- 見どころ：パラペットは飾り積、笠石の上部がゴシック風、坑口と坑口の間に3本の柱状飾りがある。明治大正時代の長浜～神戸間で唯一現役のトンネル。
- 形式：煉瓦トンネル（石・煉瓦ポータル）
- 竣工：大正10年
- 京都市東山区～山科区

おうさかやま
(廃)逢坂山トンネル

map3-B4

※表紙写真B

- 見どころ：工事担当は国沢能長、施工は藤田伝三郎。現存最古のトンネルで、日本人のみの技術で造られた最初のもの。初の山岳鉄道トンネル。明治前期では最長の鉄道トンネル。
- 形式：煉瓦トンネル（石ポータル）
- 竣工：明治13年
- 滋賀県大津市逢坂



長浜鉄道スクエア

- 開館時間◎9:00～17:00(入館は16:30)
- 休館日 ◎年末年始
- 最寄駅 ◎JR北陸本線長浜駅から徒歩5分
- 入館料 ◎大人 300円
- その他 ◎併設の鉄道文化館には蒸気機関車D51形と交流電気機関車ED70形を展示
- 問合せ ◎TEL 0749-62-4111(長浜観光協会)



C

河川の土木遺産

なんごう
(元)南郷洗堰 / (旧)瀬田川洗堰

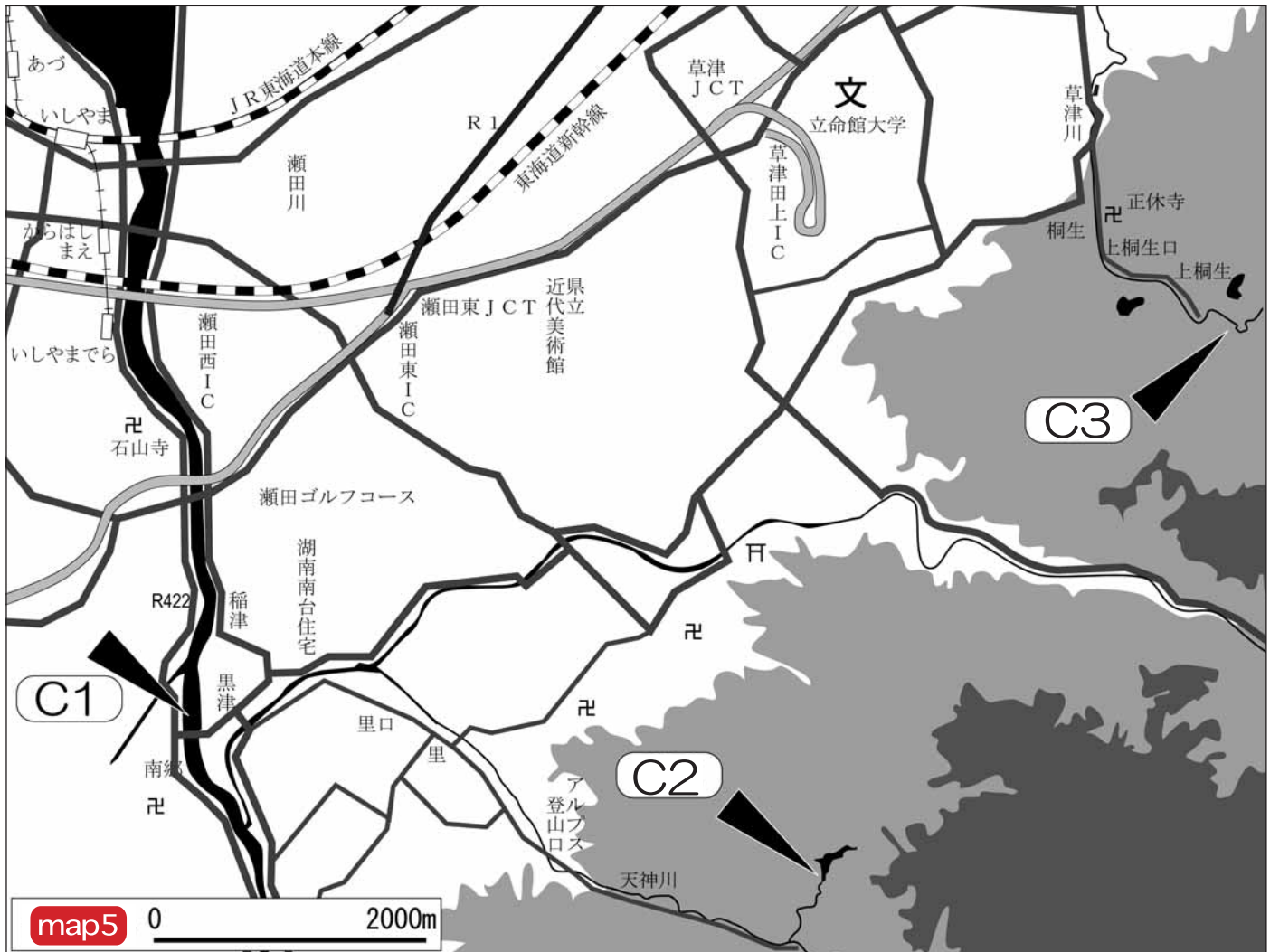
map5-C1



- 見どころ：設計は沖野忠雄。淀川改良事業の要。戦後最多のゲート数を持つ可動堰で、当初は32門。
- 形式：煉瓦堰
- 竣工：明治38年
- 滋賀県大津市南郷町

アクア琵琶

- 開館時間：9:00～17:00
- 休館日：毎週火曜日
- 最寄駅：JR石山駅より京阪バス「南郷洗堰」下車5分
- 入館料：無料
- TEL 0120-46-7348



天神川鎧(砂防)堰堤

※表紙写真C **map5-C2**

■見どころ：設計は田辺義三郎。二段階段状堰堤の一つ。直下流に新堰堤が築かれて埋没した後、再度出現した。周辺を含めて保存活用される予定。

■形式：切石空積堰堤（階段状）
■竣工：明治22年
（昭和35年に直下に新堰堤）
■大津市田上森町

草津川オランダ（砂防）堰堤

map5-C3



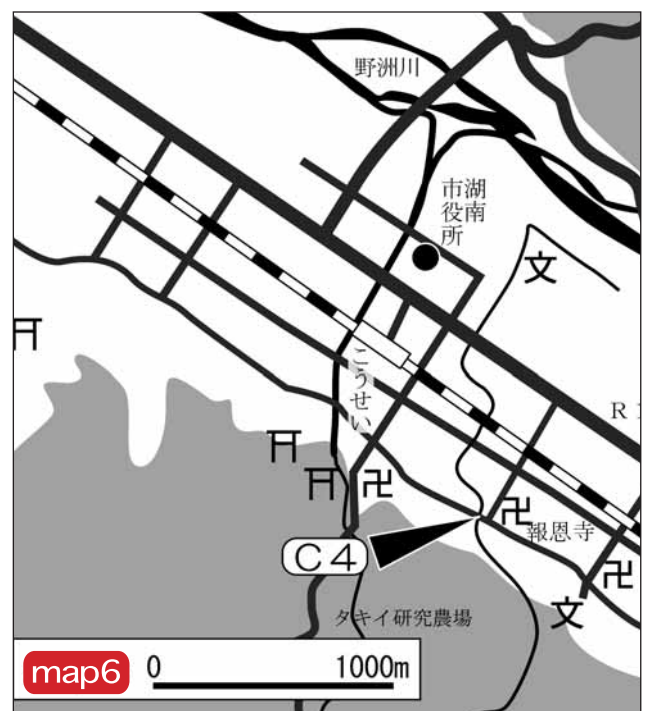
■見どころ：設計は田辺義三郎。最大規模の階段状砂防堰堤。周辺の砂防公園とよく調和している。
■形式：切石空堰堤（階段状、花崗岩）
■竣工：明治22年
■大津市上田上桐生

由良谷川隧道

map6-C4



■見どころ：天井川である由良谷川は大雨の時のみ流れる。大きめの冠頂石が特徴的。総切石造りのトンネル。旧東海道を跨ぐ。
■形式：石トンネル（石ポータル）
■竣工：明治19年
■滋賀県湖南市夏見



D

橋梁の土木遺産

澁川橋梁

※表紙写真D [map7-D1](#)



- 見どころ：設計は関場茂樹、製作は川崎造船所兵庫工場。鉄道橋単純トラスとしては日本最大のもの。
- 形式：鋼プラットラス
- 竣工：昭和3年
- 京都市伏見区伏見～向島

七条大橋

[map2-D2](#)



- 見どころ：設計は柴田睦作。明治期の鉄筋コンクリートアーチでは国内最大級のもの。
- 形式：鉄筋コンクリート充腹アーチ
- 竣工：大正2年
- 京都市東山区日吉町～下京区稲荷町

山の谷橋

map1-D3



- 見どころ：日本初の鉄筋コンクリートアーチ橋。琵琶湖疏水に架けられている。マイヤールのデザインを彷彿とさせるデザイン。
- 形式：鉄筋コンクリート充腹アーチ
- 竣工：明治37年
- 京都市山科区御陵大岩

市原人道橋／市原橋

map8-D4



- 見どころ：設計は原田碧。初の道路用の鉄筋コンクリート開腹アーチ。
- 形式：鉄筋コンクリート開腹アーチ
- 竣工：明治45年
- 京都市左京区静市市原



砂山池揚水機場

map9-E1



- 見どころ：木製矢板、屋根上の和風の換気口がみられる。軒下の白壁腰部の黒板基壇と赤煉瓦の対比が美しい。
- 形式：揚水池、石護岸、揚水機場は木造建造物煉瓦基壇、煉瓦造導水管橋脚
- 竣工：大正2年
- 滋賀県犬上郡豊郷町四十九院



三国港 エッセル堤

map10-E2



- 見どころ：エッセル、デ・レーケによる設計。野蒜(のびる)・三角と並び明治初期の三大港湾事業の一つ。長大な石防波堤、導流堤である。



- 形式：石防波堤（空積）
- 竣工：明治15年
- 福井県坂井市三国町

柳ヶ瀬隧道

map11-E3



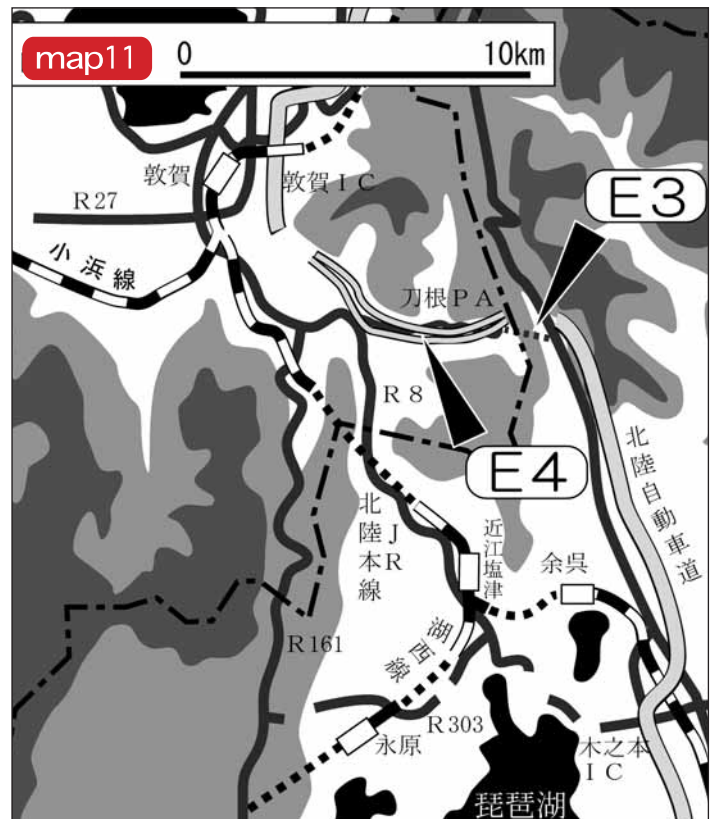
- 見どころ：施工は藤田伝三郎。現存する3番目に古い鉄道トンネル。鉄道から道路に転用されたトンネルとしては最長。はじめてダイナマイト、削岩機、コンプレッサー、換気用タービンを使用。三角測量を実施した。
- 形式：煉瓦トンネル（石ポータル）
- 竣工：明治17年
- 滋賀県伊香郡余呉町柳ヶ瀬～福井県敦賀市

ことね (旧)小刀根トンネル

map11-E4



- 見どころ：現存する2番目に古い鉄道トンネル。使用中のものでは最古。冠木門タイプが美しい。
- 形式：煉瓦トンネル（石ポータル）
- 竣工：明治14年
- 福井県敦賀市刀根



■ 近代土木遺産 ■

土木遺産とは、明治時代から昭和初期につくられた現存する生活基盤施設のことです。それらの多くは先人の偉大な発想、様々な苦勞の末につくられ、日本の近代化の基盤となったものです。今も現役として活躍しているものから、その役割を終えて残されているものもあり、その中には、歴史的文化財として保存されているものもあります。

■ 土木遺産を選奨する活動 ■

土木学会では、これらの施設ができた当時のすばらしい技術や知恵、あるいは多くの人たちの努力を顧み、敬意を表して、これらを私たちの共有の財産として評価し、保全・活用を図るための活動を行っています。先人たちの偉業を讃えつつ、これからの生活基盤施設の建設や使い方を、より広い皆様と一緒に考える機会にしたいと考えています。

■ 近代土木遺産とともに ■

それぞれの地域には当時の生活を偲ばせるような施設があります。

- ・今でもがんばっている施設を応援してみませんか。
- ・そんな施設は、国やふるさとの何に役立ったのか、じっくり考えてみませんか。
- ・そんな施設を「まちづくり」に活かしませんか。
- ・その役割を終えた施設をうまく利活用することを考えませんか。

土木学会関西支部では、そんな皆さんのお手伝いをしています。

編集・発行

社団法人土木学会関西支部

〒541-0055 大阪市中央区船場中央2丁目1番4-409号
TEL 06-6271-6686 / FAX 06-6271-6485
ホームページ <http://www.civilnet.or.jp/isan/>